

安佐医師会サーベイランス週報 第46週 平成26年11月10日(月)～平成26年11月16日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾 向	コ メ ン ト
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対象人口	72,457名	83,898名	38,018名	43,984名	57,372名	64,942名	20,251名	8,848名	1定点	389,770名		
	定点数当り人口	18,114名	16,780名	19,009名	21,992名	14,343名	12,988名	10,126名	8,848名	1定点	389,770名		
1	RSウイルス感染症	2			1	2					5	↓	<p>【第46週安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <p>1. RSウイルス感染症:5例</p> <p>3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:26→30件</p> <p>4. 感染性胃腸炎:53→56件 微増</p> <p>12. インフルエンザ:A型2件、B型3件</p> <p>&lt;安佐地区A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の推移&gt;</p> <p>&lt;安佐地区インフルエンザの推移&gt;</p> <p>・例年、6月がもっとも多く夏場は減少し、秋中から再増加します。</p> <p>・今年は安佐地区も全国も、報告数が多くなっています。</p> <p>・安佐地区46週減少。</p> <p>【定点報告より】・・・沼田Yクリニックより小学生で溶連菌感染が多い。またT小学校でインフルエンザA型多く、学級閉鎖寸前でした。</p>
2	咽頭結膜熱				1	1					2	↑	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10		10		4	4			2	30	↑	
4	感染性胃腸炎	8	1	7		15	23	1	1		56	↑	
5	水痘	4		1			2				7	→	
6	手足口病	2				1					3	↓	
7	伝染性紅斑												
8	突発性発しん					5					5	↑	
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ	1									1	→	
11	流行性耳下腺炎	1	2				6	1		1	11	↓	
12-A	インフルエンザ(A型)			2							2	↑	
12-B	インフルエンザ(B型)			1			2				3	↓	
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎		2								2	↓	
15	麻しん												
16	風しん												
17	MCLS(川崎病)												
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎									1	1	↓	
21	クラミジア肺炎												
22	その他			1							1	↑	
合計		28	5	22	2	28	37	2	1	4	129		

全会員に即情報  
保健センターへの届出用紙有り

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言「**イトコール**」安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ベロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻しん、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

・安佐地区46週減少。

【定点報告より】・・・沼田Yクリニックより小学生で溶連菌感染が多い。またT小学校でインフルエンザA型多く、学級閉鎖寸前でした。